

コミュニティ・ファンドを活用した環境保全活動促進事業

(担当：総合環境政策局環境計画課)

20年度予算額 0.4億円

目的・意義

「環境的側面、経済的側面、社会的側面の統合的な向上」のためには、地域において、地域コミュニティの力で環境を保全する事業が行われることが必要です。そのためには、事業計画に対して、外部から、環境面や社会面、さらには経済面を含めた事業の持続可能性を評価し、価値の高いものを支援するコミュニティ・ファンド等と協力し、その評価内容を十分に活かして事業を進めることが望まれます。この評価内容の有効活用の過程について、モデル事業として支援を行い、その在り方を明らかにします。

事業内容

事業者が、コミュニティ・ファンド等から環境面等の評価を受け、当該評価を活用しつつ、地域住民等ステークホルダーと協議しつつ事業計画を見直していく作業についてモデル事業として支援を行う。

